システムマルチ室外機 標準仕様（JIS C 9612:2013）

能力・消費電力の（　）内数値は（最小～最大）の値です。

掲載頁		機種＼要目	電源	室内機接続	暖房 総合能力	暖房 総合消費電力	暖房 運転音（音響パワーレベル）	冷房 総合能力	冷房 消費電力	冷房 運転音（音響パワーレベル）	始動電流	圧縮機出力	電源プラグ 容量	電源プラグ 形状	連絡電線	質量	冷媒配管接続径（φCut）		消費電力量 暖房時期間合計	消費電力量 冷房時期間合計	消費電力量 期間合計（年間）	通年エネルギー消費効率（APF）	冷媒 種	冷媒 封入量	冷媒 地球温暖化係数（GWP）
			V	kW	kW	W	dB	kW	W	dB	A	W	A		本	kg	液管	ガス管	kWh				類	kg	
65・66	2室用	2M455AV	単相200	2.2+2.8	6.0 (1.85～7.70)	1,300 (310～2,040)	63	4.5 (1.61～6.30)	1,020 (240～1,720)	62	6.7	1,300	15	室外直結	各室に3	43	※6.4×2	※9.5×2	1,061	407	1,468	5.8	R32	1.48	675
				2.2+2.2	6.0 (1.85～7.70)	1,300 (310～2,040)		4.4 (1.58～6.07)	980 (240～1,590)																
	2室用	2M535AV	単相200	2.8+2.8	6.8 (1.85～8.00)	1,580 (310～2,330)	64	5.3 (1.64～6.40)	1,380 (260～1,780)	62	8.1	1,530	20	室外直結	各室に3	43	※6.4×2	※9.5×2	1,273	517	1,790	5.6	R32	1.48	675
				2.8+2.8	6.8 (1.85～8.00)	1,580 (310～2,330)		5.3 (1.64～6.40)	1,380 (260～1,780)																
	2室用	2M605AV	単相200	2.2+4.0	7.8 (1.85～8.30)	1,960 (310～2,450)	66	6.0 (1.65～7.00)	1,710 (260～2,230)	63	10.1	1,730	20	室外直結	各室に3	43	※6.4×2	※9.5×2	1,441	586	2,027	5.6	R32	1.48	675
				2.2+4.0	7.8 (1.85～8.30)	1,960 (310～2,450)		6.0 (1.65～7.00)	1,710 (260～2,230)																
	3室用	3M685AV	単相200	2.2+2.2+2.8	8.0 (2.80～8.40)	1,770 (420～1,920)	68	6.8 (1.70～8.10)	1,820 (280～2,620)	63	9.4	1,960	20	室外直結	各室に3	44	※6.4×3	※9.5×3	1,633	664	2,297	5.6	R32	1.48	675
				2.2+2.2+2.2	7.98 (2.80～8.40)	1,740 (420～1,920)		6.6 (1.65～7.68)	1,740 (280～2,420)																
	4室用	4M805AV	単相200	2.2+2.2+2.2+2.2	9.4 (3.75～11.70)	2,040 (610～2,850)	66	8.0 (3.15～9.40)	2,040 (550～2,710)	64	10.3	2,300	20	室外直結	各室に3	66	※6.4×4	※9.5×4	1,883	819	2,702	5.6	R32	2.75	675
				2.2+2.2+2.2+2.2	9.4 (3.75～11.70)	2,040 (610～2,850)		8.0 (3.15～9.40)	2,040 (550～2,710)																
	5室用	5M1005AV	単相200	2.2+2.2+2.2+2.2+2.2	11.0 (3.80～12.70)	2,500 (620～2,960)	69	10.0 (3.20～11.00)	3,130 (550～3,510)	65	15.8	2,880	30	室外直結	各室に3	66	※6.4×5	※9.5×5	2,398	1,041	3,439	5.5	R32	2.75	675
				2.2+2.2+2.2+2.2+2.2	11.0 (3.80～12.70)	2,500 (620～2,960)		10.0 (3.20～11.00)	3,130 (550～3,510)																

注●システムマルチ室外機の総合能力・総合消費電力は、上段はJIS C 9612:2013による室内機標準組合わせ（壁掛形5ATCV）、下段は省エネルギー法による室内機組合わせ（壁掛形5ATCV）接続時の数値、また始動電流は最大値を表示しています。●室外機の配管径は出荷時のものです。●※印の冷媒配管には断熱が必要です。●室外機の運転音は、外気温や室温など温度条件によって変化します。
●電源プラグ容量の「直結」は、室外機の電源端子盤容量を表示しています。ブレーカー容量については、電気設備技術基準および内線規定に従い選定してください。また、必ず単相200Vは専用回路としてください。

改良のため仕様などを予告なしに変更することがありますので、ご了承願います。

システムマルチ室内機 標準仕様（JIS C 9612:2013）

掲載頁	機種＼要目	称呼能力	電源	暖房 運転音（音響パワーレベル）	冷房 運転音（音響パワーレベル）	電源プラグ 容量	電源プラグ 形状	連絡電線	質量	冷媒配管接続径（φCut）	
			相/V	dB	dB	A		本	kg	液管	ガス管
67・68	C08YCCV★	0.8kWクラス	単/200	58	58	—		3	6	※6.4	※9.5
	C28ZCV	2.8kWクラス	単/200	58	56	—		3	13	※6.4	※9.5
	C36ZCV	3.6kWクラス	単/200	58	57	—		3	13	※6.4	※9.5
	C40ZCV	4.0kWクラス	単/200	60	60	—		3	13	※6.4	※9.5
	C50ZCV	5.0kWクラス	単/200	63	63	—		3	13	※6.4	※9.5
	C56ZCV	5.6kWクラス	単/200	65	65	—		3	13	※6.4	※12.7
	C40ZGV	4.0kWクラス	単/200	60	57	—		3	16	※6.4	※9.5
	C50ZGV	5.0kWクラス	単/200	61	60	—		3	16	※6.4	※9.5
	C22ZMV	2.2kWクラス	単/200	55	57	—		3	10	※6.4	※9.5
	C28ZMV	2.8kWクラス	単/200	58	59	—		3	10	※6.4	※9.5
	C36ZMV	3.6kWクラス	単/200	58	59	—		3	10	※6.4	※9.5
	C40ZMV	4.0kWクラス	単/200	61	62	—		3	10	※6.4	※9.5
	C283ALV	2.8kWクラス	単/200	☆60/58	☆59/57	—		3	14	※6.4	※9.5
	C363ALV	3.6kWクラス	単/200	☆60/58	☆59/57	—		3	14	※6.4	※9.5
	C403ALV	4.0kWクラス	単/200	☆63/60	☆62/59	—		3	14	※6.4	※9.5
	C503ALV	5.0kWクラス	単/200	☆63/61	☆62/60	—		3	14	※6.4	※9.5
	C223ATSV	2.2kWクラス	単/200	63	61	—		3	11	※6.4	※9.5
	C283ATSV	2.8kWクラス	単/200	63	61	—		3	11	※6.4	※9.5
	C363ATSV	3.6kWクラス	単/200	63	61	—		3	11	※6.4	※9.5
	C403ATSV	4.0kWクラス	単/200	63	61	—		3	11	※6.4	※9.5

掲載頁	機種＼要目	称呼能力	電源	暖房 運転音（音響パワーレベル）	冷房 運転音（音響パワーレベル）	電源プラグ 容量	電源プラグ 形状	連絡電線	質量	冷媒配管接続径（φCut）	
			相/V	dB	dB	A		本	kg	液管	ガス管
67・68	C503ATSV	5.0kWクラス	単/200	64	63	—		3	11	※6.4	※9.5
	C563ATSV	5.6kWクラス	単/200	67	65	—		3	11	※6.4	※9.5
	C223ATCSV	2.2kWクラス	単/200	61	61	—		3	10.5	※6.4	※9.5
	C283ATCSV	2.8kWクラス	単/200	62	61	—		3	10.5	※6.4	※9.5
	C363ATCSV	3.6kWクラス	単/200	63	61	—		3	10.5	※6.4	※9.5
	C225ATCV	2.2kWクラス	単/200	55	62	—		3	12	※6.4	※9.5
	C285ATCV	2.8kWクラス	単/200	55	62	—		3	12	※6.4	※9.5
	C365ATCV	3.6kWクラス	単/200	55	62	—		3	12	※6.4	※9.5
	C405ATCV	4.0kWクラス	単/200	56	62	—		3	12	※6.4	※9.5
	C505ATCV	5.0kWクラス	単/200	65	64	—		3	12	※6.4	※9.5
	C565ATCV	5.6kWクラス	単/200	65	66	—		3	12	※6.4	※9.5
	C225ATV	2.2kWクラス	単/200	62	63	—		3	9.5	※6.4	※9.5
	C285ATV	2.8kWクラス	単/200	64	64	—		3	9.5	※6.4	※9.5
	C365ATV	3.6kWクラス	単/200	64	64	—		3	9.5	※6.4	※9.5
	C405ATV	4.0kWクラス	単/200	65	64	—		3	9.5	※6.4	※9.5
	C505ATV	5.0kWクラス	単/200	68	69	—		3	9.5	※6.4	※9.5
	C565ATV	5.6kWクラス	単/200	68	69	—		3	9.5	※6.4	※9.5
	C285AVV	2.8kWクラス	単/200	57	55	—		3	18	※6.4	※9.5
	C365AVV	3.6kWクラス	単/200	57	56	—		3	18	※6.4	※9.5
	C405AVV	4.0kWクラス	単/200	59	58	—		3	18	※6.4	※9.5
	C505AVV	5.0kWクラス	単/200	59	59	—		3	18	※6.4	※9.5
	C565AVV	5.6kWクラス	単/200	62	62	—		3	18	※6.4	※12.7

★ JIS C 9612:2013に準拠　注●※印の冷媒配管には断熱が必要です。●☆印の運転音は、フリービルトイン設置/ダクト設置の仕様数値を表示しています。

改良のため仕様などを予告なしに変更することがありますので、ご了承願います。

■インバーターエアコンの性能について

●期間消費電力量の表示について（JIS C 9612：2013適用）

JIS C 9612：2013に基づくAPFから算出された期間消費電力量は、以下の条件のもとに運転した時の試算値です。実際には地域、気象条件、ご使用条件等により電力量が変わります。

試算条件
- 外気温度：東京をモデルとしています。
- 室内設定温度：冷房時27℃/暖房時20℃
- 期間：冷房期間（5月23日～10月4日）暖房期間（11月8日～4月16日）
- 使用時間：6：00～24：00の18時間
- 住宅：JIS C 9612による平均的な木造住宅（南向き）
- 部屋の広さ

能力（kW）	2.2	2.5	2.8	3.2	3.6	4.0	5.0	5.6	6.3	7.1	8.0	9.0
畳数	6	8	10	12	12	14	16	18	20	23	26	29

●省エネマーク / 省エネ基準達成率の表示について

このマークは省エネ性能を表し、達成機種は緑色、未達成機種はオレンジ色のマークになります。商品をお選びになる時のご参考にしてください。「省エネ基準達成率」は、省エネ法に定められた２０２７年度基準、または、２０２９年度基準に対する達成率を示しています。

●省エネ目標基準値について

冷暖房兼用かつセパレート形	目標年度	目標基準値（代表的な定格冷房能力における目標APF値） 2.2kW以下	2.5kW	2.8kW	3.6kW	4.0kW	4.5kW	5.0kW	5.6kW	6.3kW	7.1kW	8.0kW	9.0kW
壁掛形	2027年度	区分Ⅰ			区分Ⅲ								
		6.6			6.6		6.5	6.4	6.3	6.1	5.9	5.7	5.5
寒冷地仕様（暖房強化型）		区分Ⅱ			区分Ⅳ								
		6.2			6.2		6.1	6.0	5.9	5.7	5.5	5.3	5.1
壁掛形以外	2029年度	区分Ⅴ			区分Ⅵ		区分Ⅶ						
		5.4			5.0		4.5						
マルチタイプ		区分Ⅷ					区分Ⅸ					区分Ⅹ	
		5.6					5.6					5.5	

区分名（Ⅰ～Ⅹ）は省エネルギー法に基づく記載。区分Ⅲ及びⅣは算定式より算定した目標基準値を記載。
詳しくは資源エネルギー庁のホームページをご覧ください。https://www.enecho.meti.go.jp
＜寒冷地仕様（暖房強化型）について＞
ルームエアコンディショナー寒冷地仕様の試験方法及び表示（JRA 4087:2024)に基づきます。積雪、低温に起因する故障を防止するように設計・製造されており、外気温-15℃でも運転可能です。また、JIS B 8615:2013に基づいて外気温-7℃でも定格暖房標準能力以上を発揮する、冬の寒さが厳しい地域での使用を想定した暖房強化型エアコンです。

●通年エネルギー消費効率（APF）について

省エネルギー法の評価基準であるAPFは2013年に発行されたJIS C 9612に基づきます。
APFはエアコンの省エネルギー性能を効率で表したものです。
APF＝1年間で必要な冷暖房能力の総和÷期間消費電力量

内外連絡電線について

電気設備技術基準および内線規定に従って施工してください。線径は、内線規定の１編３章1340節（単線）の通り、運転電流（最大）が19Aを超える製品はφ2.0mm、その他の製品はφ2.0mmまたはφ1.6mmを選定してください。

室内電源機で運転電流（最大）19Aを超える製品	3芯VVF φ2.0mm
その他の製品	3芯VVF φ2.0mm または φ1.6mm

※内線規定による連絡電線径選定が困難な場合は、以下を参照ください。
室内電源機種：3芯VVF φ2.0mm
室外電源機種：3芯VVF φ2.0mm または φ1.6mm